

卒塾後のフォロー体制

数年に一度、現地のリーダーとの対話を行う海外スタディツアーを開催しています。また、卒塾生のための勉強会を行っています。少し年上の先輩から、学生時代の過ごし方や社会人としての経験談、またその業界で起こっていることを聞く貴重な機会です。毎年ニュースレターを発行し、卒塾生の活躍を伝えています。

「リーダー塾出身」という共通点だけで、年齢や性別関係なく、意気投合することが多いようです。将来は、卒塾生ネットワークをより強固にし、社会に変革をもたらしていけるような集団にしていきたいことも視野に入れて、卒塾後のフォローアップにも力を入れています。

卒塾生の声

1期：中川 智博 / 外務省（暁高等学校）



リーダー塾で、マハティール元マレーシア首相や明石元国連事務次長などの御講演を聞き、自分も、国際舞台で地球規模の課題や各国間の対立を解決する一助になりたい、そのためにもっと語学や国際社会のこと、世界や日本の歴史を勉強しなければと強く感じました。2010年に外務省に入省後、在米国大使館で勤務し、その後も外務省内で、国連・人権外交、中国経済、安全保障、国際法に関する部署で勤務するとともに、政府高官の英語通訳等を行っています。リーダー塾が、参加する皆さんが世界のこと、自分の将来のことを考えるきっかけになることは間違いないと思います！

5期：上田 洲裕 / 和歌山県立医科大学（智辯学園和歌山高等学校）



私の進路選択に大きな影響を及ぼしたのは、リーダー塾での金澤一郎先生（前皇室医務主管）との出会いです。田舎の一高校生だった私が、神経科学の権威からその面白さと難しさを学ぶことができました。医学部は試験と実習の目白押しで辛い思いもしましたが、先輩方が乗り越えてきた道なら、必ず努力によって乗り越えられると自分に言い聞かせて頑張りました。これから研修医として医師のキャリアをスタートさせますが、将来は進んだ先の専門分野で基礎、臨床、もしくは社会医学的研究を通じて教科書を書き換えられるような結果を出し、明日の診療の進歩に繋げたいです。

11期：Enkhbat Namuun / 東京大学（新モンゴル高校＝モンゴル）



リーダー塾で、講師から「これからはアジアが次世代を担っていく時代だ！」と聞いた時、モンゴルもアジアの一員なのに、これからのアジアの時代についていけるのか、とても心配になりました。私の夢は、外交官になって国際社会でのモンゴルの地位向上に携わることです。リーダー塾から帰国後は、日本の大学に留学しようと勉強に励みました。受験勉強に行き詰まりを感じた時は、リーダー塾の仲間へ勇気づけられました。今は東京大学で刺激的な多い学生生活を過ごしています。リーダー塾での経験は、これからも私の人生にずっと影響し続けると思います。

卒塾生の進学先・進路

【進学先】

青山学院大学 大阪大学 お茶の水女子大学 鹿児島大学 岐阜大学 九州大学 京都大学 国立音楽大学 慶應義塾大学 神戸大学 国際基督教大学(ICU) 産業医科大学 上智大学 東京大学 東京外国語大学 東京工業大学 東京農業大学 東京理科大学 同志社大学 東北大学 名古屋大学 中央大学 一橋大学 広島大学 防衛医科大学校 北海道大学 武蔵野美術大学 明治大学 立命館アジア太平洋大学(APU) 立命館大学 早稲田大学 慶北大学（韓国） トロント大学（カナダ） イェール大学（アメリカ） コーネル大学（アメリカ） スタンフォード大学（アメリカ） ブラウン大学（アメリカ） ハーバードビジネススクール（アメリカ） トゥールーズ・ル・ミライユ大学（フランス） ロンドン大学（イギリス） 他

【就職先】

外務省 九州電力株式会社 経済産業省 警視庁 独立行政法人国際協力機構(JICA) 財務省 シンガポール航空 新日鐵住金株式会社 住友商事株式会社 全日本空輸株式会社 株式会社帝国ホテル 株式会社テレビ西日本 株式会社電通 東映アニメーション株式会社 監査法人トーマツ 株式会社ドワンゴ 日産自動車株式会社 日本銀行 株式会社日本経済新聞社 独立行政法人日本芸術文化振興会(国立劇場) 日本オラクル株式会社 日本航空株式会社 株式会社日本政策投資銀行 日本赤十字社 農林水産省 野村證券株式会社 株式会社東日本放送 株式会社日立製作所 株式会社ファーストリテイリング 福岡県庁 株式会社ベネッセコーポレーション 株式会社みずほコーポレート銀行 株式会社三井住友銀行 三井物産株式会社 株式会社三越伊勢丹 三菱商事株式会社 株式会社三菱UFJ銀行 文部科学省 株式会社読売新聞東京本社 他

3405名の卒塾生ネットワーク



2期：椿原 蒼樹 / 住友商事株式会社（兵庫県立小野高等学校）



卒塾後は東京大学を経て、住友商事で農業関連ビジネスに関わっています。2014年から2年間ルーマニアの農業資材販社に駐在し、異文化の中でリーダー塾での経験が生まれました。現在は東京で、欧州などへの農薬輸出事業に関わっています。私がリーダー塾で得たものは「出会い」でした。「世の中にはこんなに面白い人間がいるんだ」という単純な驚きが、世界に対する興味を掻き立て、自分の将来を決めていったように思います。出会いは一生ものであり、人との出会いが人をつくれます。前途洋々たる高校生の皆さんにとって、リーダー塾はこれ以上なく大きな「チャンス」だと信じています。

7期：土橋 千尋 / 九州旅客鉄道株式会社（福岡雙葉高等学校）



「求められる日本のリーダー像」また「人に喜んでもらうために働くこと」をリーダー塾で学びました。その6年後、高校生のサポート役で参加し、逆に高校生から沢山教えられました。現在、私は長崎駅で働いています。JR九州は安全とサービスを念頭に、鉄道業の枠を越えて、地域に元気を与えたいと日々努力しています。自分の未来を切り開くための土台をリーダー塾で築き、今、私は仕事での自分のキャリアを思い描いています。今、高校生活をもっと充実させたい、目標を見つけないと考えるあなた。2週間後、必ず大きく成長した自分に会えると思います。

16期：Mohamad Ali Izzat / 一橋大学（帝京マレーシア日本語学院）



4年前、留学を控え、母国マレーシアで日本語を学んでいた1年目の夏にリーダー塾に参加し、「アジア・ハイスクール・サミット」の討議で意見が割れても少数意見を排除せずに全員を尊重することなど、言語を越えた大切なことを学ぶことができました。また、チームで何かに取り組む際、最も重要なのは「結果ではなくプロセス」だということに気づきました。私の人生のモットーとして「自分のために生きるのではなく、誰かのために生きる」を掲げています。より多くの人々になることが今の原動力となっており、国境、宗教や人種などを問わず国内外で社会貢献をしながらこれからの人生を歩んでいくことを、リーダー塾のおかげで決意できました。



高校生のための 日本の次世代リーダー養成塾 Japan Future Leaders School



今、世界は激動の時代を迎えています。地球のどこかで毎日、紛争が起き、テロで罪なき人が傷ついています。消費社会の飽くなき追求で環境問題は深刻化して、自然災害も想定外の大きさで襲いかかってきます。この世の中を生き抜く次世代のリーダーは、自分で考え、決断をして実行し、人への思いやりを忘れることのない人財でなければなりません。

論語に「十有五にして学に志す」とあります。高校生になったら、自分自身が生きていく道をしっかり探して、堅実に夢に向かって、歩き出すことが必要です。

「日本の次世代リーダー養成塾」は、地方自治体と経済界がスクラムを組み、将来への夢を持った高校生たちを対象にしたサマースクールです。2004年に開塾し、3400人を越える卒塾生を世界に送り出しています。塾では、自国や近隣諸国の歴史や文化、一般教養を身に付け、多様性を認めることができる国際人になるための素養を磨きます。12日間の合宿生活を通して志を同じくした仲間たちと切磋琢磨して、日本や世界の未来を語り合います。

世界への扉を開けて、一步を踏み出してみたい高校生を求めます。

団体名称 日本の次世代リーダー養成塾
所在地 〒107-0062 東京都港区南青山 5-12-28-403
連絡先 TEL: 03-5466-0804 FAX: 03-5466-0842
メール info@leaderjuku.jp URL http://leaderjuku.jp/



主催者からのメッセージ



十 倉 雅 和 塾長（一般社団法人 日本経済団体連合会会長）

コロナ禍の中、世界は行き過ぎた資本主義による格差の拡大、地球温暖化による生態系の破壊、保護主義やポピュリズムの台頭による地政学リスクの高まり、民主主義の危機など、多くの問題が顕在化しました。こうした経済や社会の状況を受け、サステナブルな資本主義への期待が高まっています。私は、市場経済の中に社会性の視点を入れる「ソーシャル・ポイント・オブ・ビュー」が大切であると考えています。

自国だけで対応することのできない地球温暖化、パンデミックに代表される生態系の破壊、人類が制御できなくなる恐れのあるAIなどのデジタル技術に対して、今こそ、国際協調が急務です。コロナ後の時代、わが国は自由・民主主義・人権・法の支配といった価値観を共有できる国々との連携がこれまで以上に必要となります。

次世代のリーダーを目指す皆さんには、世界に目を向けて、地球環境問題など地球市民として解決しないといけない課題に、切磋琢磨をして、高い志を持って、果敢にイノベティブに挑戦をしていただきたいと思います。まずは、塾で大いに学び、仲間と未来を語り、視野を広げ、たくましい若きリーダーとして、将来、世界を舞台に活躍されることを心から願っています。

役 員（2024年4月1日現在、五十音順）

塾長	十倉 雅和／一般社団法人日本経済団体連合会会長
塾長代理	榊原 英資／一般財団法人インド経済研究所理事長
筆頭理事	服部 誠太郎／福岡県知事
理事	浅野 史郎／土屋総研特別研究員・元宮城県知事 鈴木 直道／北海道知事 松尾 新吾／九州電力株式会社特別顧問 高橋 温／三井住友信託銀行株式会社名誉顧問 溝上 泰弘／株式会社ミズホールディングス代表取締役会長 滝 久雄／株式会社ぐるなび取締役会長・創業者、株式会社NKB取締役会長 創業者 石原 進／九州旅客鉄道株式会社特別顧問 伊豆 美沙子／福岡県宗像市長 川勝 平太／静岡県知事 岸本 周平／和歌山県知事 古田 肇／岐阜県知事
専務理事	加藤 暁子（事務局長兼務）
監事	内村 芳郎／九州電力株式会社常務執行役員

安心のフォロー体制

■ 経済界の支援

2004年に開塾して以来、多くの協賛企業・団体からご支援をいただいております。資金面での支援のほか、人的支援として、ご協賛をいただいている企業の精鋭の皆様がクラスを受け持つ担任を務めていただき、キャリア教育を充実させております。

■ 地方自治体の協力

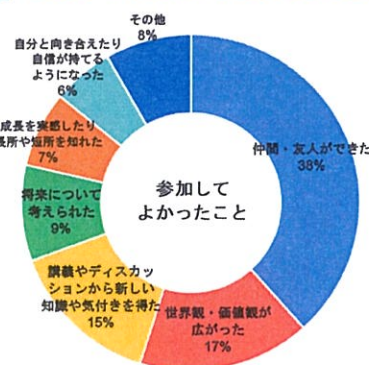
地方自治体が地域を支える青少年のリーダー育成を推進するため、参画県推薦枠の塾生募集・選考ならびに塾期間中の塾運営に携わっています。経済界と地方自治体との連携による教育のモデルケースとして20年続く実績があります。
参画自治体：北海道、青森県、岩手県、静岡県、岐阜県、和歌山県、福岡県、佐賀県、福岡県宗像市、沖縄県うるま市

■ 事務局のサポート

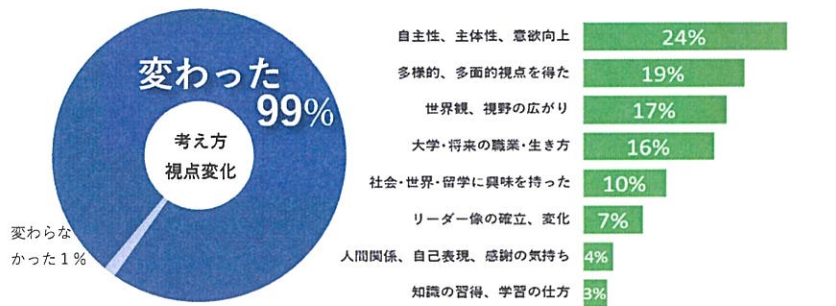
2週間の合宿生活を通して、自ら学ぶ力を育てることを教育方針とし、自立した生活を送る力をつけるよう指導を心掛けています。また、卒塾後は、ニュースレターを送付し、同窓会や海外スタディツアーを企画して、卒塾生の活動をサポートしています。地方自治体から派遣された職員も事務局に常駐し、産官連携を進めています。

リーダー塾参加後に実感した変化

☑自分の変化や成長を実感！



☑塾生の99%が塾参加後、ものごとの考え方や視点が変わった！



未来への原動力となる12日間のプログラム

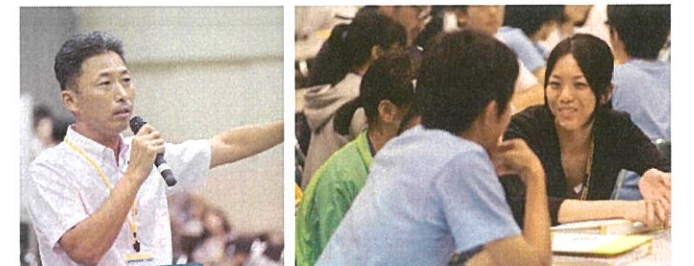
POINT 1 理想のリーダー像が見つかる 一流講師による講義

約20名におよぶ各界のプロフェッショナルによる講義により、幅広く教養を深めます。一流の考え方や人間性に触れることで、世界で活躍するリーダーの真髄に迫ります。多くの講師たちの人生論から、目標を設定する際や岐路に立った際の、自分の判断基準のぶれない軸が育ちます。分野は、国際（外交・国際問題・国連・NGO活動）、ビジネス（企業戦略・ビジネスの仕組み）、自然科学（医療・宇宙研究・環境）、人文科学（哲学・歴史・文化芸術）と、多岐に渡ります。



POINT 3 人生の目標を見つける礎となる キャリア教育

塾生を指南するのは、民間企業を中心とした社会の第一線で活躍する社会人アドバイザーと主に卒塾生からなる大学生リーダーです。12日間の合宿中だけでなく、卒塾後に悩んだり苦しんだりしたときに、親身になって考えてくれるよきメンターとなります。「夢ディスカッション」では、自分の夢を仲間と共有し、将来について語らいます。身近な社会人・大学生・仲間との対話を通じて、少し先の自分の姿を想像することができます。



リーダー塾の新しい試み！
文部科学省補助事業「アジア高校生架け橋プロジェクト+」で来日したアジア地域とG7各国合わせて25カ国・地域からの高校生約60人とリーダー塾生約30人が合宿形式で11月、3月の計9日間にわたりディスカッションや人生設計など様々なプログラムで交流を深めました。今後も開催を予定しています。

全国から集う約150人の高校生が、自然に囲まれて過ごす12日間の濃密な合宿生活。一流の講師陣と高校生が熱い議論を交わす。短期集中型だからこそ得られる衝撃や感動、数多くの発見やかけがえのない出会いが待っています。

POINT 2 課題発見力・解決力が身につく 豊富なディスカッション時間

塾期間中に行う「アジア・ハイスクール・サミット」では日本や世界が直面するテーマで、課題発見から課題解決への提言発表までのプロセスを自分たちだけで経験します。日頃何気なく批判していることも、自分が考える立場になると大変なことに気づくはず。また、通常の生活では考えられないような問題にもぶつかるでしょう。その一つ一つの失敗・成功体験を通して、社会に出たときに必要となる“考え抜く力”と自信を得ることができます。



POINT 4 最高の仲間ができる 全国から集う志の高い高校生との生活

日頃の学校生活では出会うことのない、日本全国・アジア各国から集まった仲間と12日間の濃密な合宿生活を送ります。携帯電話は初日に回収され、自然に仲間と向き合うこととなります。共に生活してみると、同じ日本人でも、地域や育った環境により生活スタイルや考え方が一人一人異なることを実感するでしょう。この共同生活を通して育んだ多様性を受け入れる心は、リーダーになって多種多様な人をまとめるとき、そして世界を舞台に羽ばたいていくときに役に立ちま



一流講師にこれだけ一度に会えるのはココしかない！ 2023年第20回 講師一覧

（講師の役職は第20回講義日現在）
講師30名(敬称略、五十音順)

明石 康	元国連事務次長、(公財)国立京都国際会館理事長	佐々木 久美子	(株)グルーヴノーツ代表取締役会長
芦川 泰彰	(株)ロバカル代表取締役社長	佐橋 亮	東京大学東洋文化研究所准教授
葦津 敬之	宗像大社宮司	柴田 春奈	(株)ロート製薬広報・CSV推進部、(一社)VENTURE FOR JAPAN
網岡 健司	八幡東田まちづくり連絡協議会会長 NPO 法人里山を考える会理事、 (株)エムスタイルジャパン代表取締役社長	滝 久雄	(株)ぐるなび取締役会長・創業者、(株)NKB取締役会長・創業者
稲富 幹也	(株)ベンナーズ代表取締役社長	タノノ・ビダヤ	タイ元財務大臣
井口 剛志	(一社)長崎原爆被災者協議会事務局長	沈 壽官	薩摩焼 15代
柿田 富美枝	国際日本文化研究センター名誉教授	中山 真	日本経済新聞社 Nikkei Asia 編集長
笠谷 和比古	静岡県知事	宮川 眞喜雄	前内閣国家安全保障局国家安全保障参与
川勝 平太	認定NPO法人ロシナンテス理事長	宮崎 博司	佐賀県立名護屋城博物館学芸課長
川原 尚行	和歌山県知事	村岡 浩司	(株)一平ホールディングス代表取締役社長
岸本 周平	前日本銀行総裁	村田 慎二郎	国境なき医師団日本(MSF:Medec ins Sans Frontieres)事務局長
黒田 東彦	宇宙航空研究開発機構(JAXA)監事(株)大林組社外取締役	山口 祥義	佐賀県知事
小林 洋子	(株)三菱UFJ信託銀行社外取締役監査等委員	山本 太郎	長崎大学熱帯医学研究所国際保健学分野教授
榊原 英資	(一財)インド経済研究所理事長、元財務省財務官	李 鳳宇	映画プロデューサー、マンシーズエンターテインメント代表、 (株)スモモ代表取締役、日本大学芸術学部映画学科講師
		加藤 暁子	日本の次世代リーダー養成塾専務理事・事務局長